

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for	種別 Subject type	
906	西洋哲学史 <History of Occidental Philosophy>	科学哲学・講義	演習	
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
哲学	金山 弥平(KANAYAMA Yasuhira)		前期	月曜：5限
講義題目 Title	古代科学研究			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	詳しい哲学知識は必要ありません。哲学の専門でない人も履修可能です。英語の能力は求められます。			
授業の目的 Purpose	G.E.R. Lloyd, The Ideals of Inquiry: An Ancient Historyの精読により、古代の人々がどのように科学に携わっていったかを学ぶ。また精確に訳すこと、西洋思想の源流に触れることにより、古典に基づく人間と世界への洞察力、言葉への深い関心、論理的思考・表現力を養う。 The aim of this course is to learn how ancient people engaged in their scientific inquiry, so as to be able to learn how to learn and to develop one's insight into oneself and the world.			
授業の内容 授業の方法 Content	G.E.R. Lloyd, The Ideals of Inquiry: An Ancient Historyを最初から読んでいきます。 第1回目の授業で、テキスト、授業の進め方、始める箇所などを確認し、第2回目の授業からそれに従って授業を進めます。学生の皆さんからとの質疑応答を通して議論を深めていきます。質問はどんなものでも歓迎です。			
教科書 テキスト Textbooks	G.E.R. Lloyd, The Ideals of Inquiry: An Ancient History (Oxford UP)			
参考書 References	その都度説明します。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	当日の箇所を読んできて、翻訳できるように、また、意見や疑問点を出せるようにしておいてください。とくにレポート試験のためには、自分で文献に当たって調べる等の地道な作業が要求されます。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	出席と期末のレポート試験、およそ半々の割合で総合的に判断します。レポート試験においては、哲学的な理解と洞察、思考の発展性と広がり、論理的で明確な論述などを重視します。			
連絡方法 Contact information	アポイントメントにより随時対応。			